

デジタルトルクレンチの機能紹介

1. 30N・m、60N・m、85N・mシリーズ



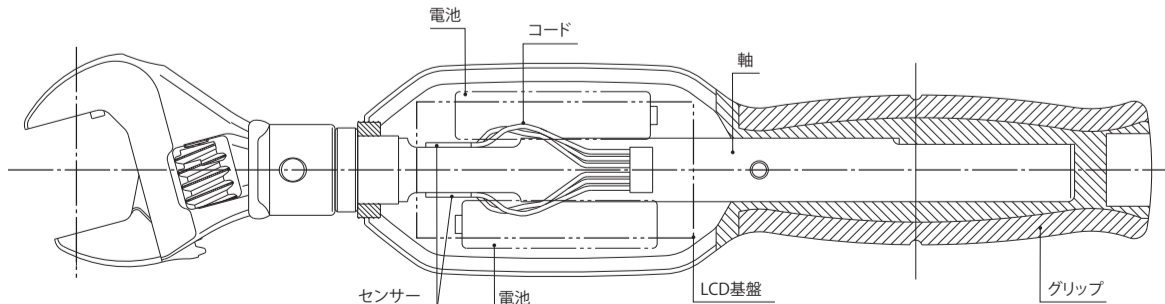
2. 135N・m、200N・m、340N・mシリーズ



製品番号	DT030-10BN	DT060-12BN	DT085-15BN	DT135-15BN	DT200-18BN	DT340-22BN	
測定トルク値表示範囲 [N・m]	1.5~30	3.0~60	4.2~85	6.8~135	10~200	17~340	
トルク精度保証仕様範囲 [N・m]	6 ~30	12 ~60	17 ~85	27 ~135	40~200	68~340	
トルク精度	CW±2% CCW±3% ※モンキ形トルクヘッド 装着の場合はCW±3% CCW±4%となります。						
バックライト	有 (白色)						
合否判定モード	目標トルク値に対して±1%~±9% (整数9件) で判定 ±0%に設定すると合否判定機能はOFFになります。						
トラックモード	リアルタイム表示						
ピークホールドモード	測定時の最大トルク値を保持して表示 測定値記録が可能						
フリーポジショングリップ	有			無			
ボタン・LED作動音の消音	有						
目標トルク値設定件数	9件						
測定トルク値記録件数	50件 (ピークホールドモード時)						
他単位換算	有 [in・lbf/ft・lbf/kgf・cm]						
電源	単4乾電池×2本			単3乾電池×2本			
オートパワーオフ	2分間無操作 (電源OFF機能はありません)						
最小表示数値	0.01 N・m			0.1 N・m			
電池残量不足	ゲージ点減後、自動休止						
バッテリー寿命 (連続使用時)	約48時間 (バックライトOFFの場合)			約110時間 (バックライトOFFの場合)			
バッテリー寿命 (待機時)	約6ヶ月 (バックライトOFFの場合)			約12ヶ月 (バックライトOFFの場合)			
その他機能	水漏れ判定シール、ネジ紛失防止			—			
接続可能なトルクヘッド	モンキ形	HY20-10TH	HY26-12TH	HY30-15TH		HY38-18TH	HY49-22TH
	ラチェット形	RH3-10TH	RH3-12TH	RH4-15TH		RH4-18TH	RH4-22TH

- トルク精度…………… CWとは時計回り (右) CCWとは反時計回り (左) です。
JIS B 4652では最大トルク10N・m以下は±6%、最大トルク10N・m超えは±4%と規定しています。
- バックライト…………… 暗い場所での作業でもLCDに表示された数値が視認出来ます。
- 合否判定モード…………… 例えば、目標トルク値を6.00N・m 判定±3%を設定した場合5.82~6.18N・mを合格とし、LEDの点灯で合否判定を行います。
 - 目標トルク値以下で合否判定設定のパーセント超え (5.81N・m以下)
 - 測定トルク値が合否判定設定のパーセント以内 (5.82~6.18N・m内)
 - 目標トルク値以上で合否判定設定のパーセント超え (6.19N・m以上)
 ±0%に設定した場合、判定結果を示すLEDの点灯はありませんが、目標トルク値に対して±9%以下の場合は、LCD表示部にパーセントが表示されます。±9%を超えると横線が表示されます。
- フリーポジショングリップ… 負荷による軸の歪みを複数のセンサーで解析します。
DT030-10BN/DT060-12BN/DT085-15BNタイプに搭載、グリップの手力線に力を掛けなくてもグリップ部分であれば、どこに力を掛けても誤差±1%以内で正確なトルク値を測定します。
- 目標トルク値設定…………… 最大9件登録可能で作業箇所により、複数のトルク値を事前に登録が出来、メモリー番号を切り替えてスムーズに作業が出来ます。
- 測定トルク値記録…………… 最大50件記録可能で締め付け、及び測定した箇所のトルク値確認に役立ちます。
- 他単位換算…………… [in・lbf] → [ft・lbf] → [kgf・cm]に換算可能 測定時は[N・m]に自動で切り替わります。
※計量法に基づき[N・m]以外の単位では測定出来ません。
- 電源…………… アルカリ電池、充電式電池が使用可能で入手が容易です。
- オートパワーオフ…………… 節電に役立ちます。
- 自動休止機能…………… トルク精度を維持するため、供給電圧が2.3V以下になると自動休止します。
- 水漏れ判定シール…………… 水に濡れたかどうかを確認できます。濡れた場合は、白色から赤色に変化します。修理が必要です (有償)。
- ネジ紛失防止…………… ネジに樹脂リングを付けバッテリーカバーからの外れを防止。紛失しにくいです。
- 交換ヘッド…………… ヘッドは従来品モンキ形トルクヘッド、及びラチェット形トルクヘッドを接続できるため、経済的です。

ヘッド交換式デジタルトルクレンチの構造



荷重を加えたときに変形する軸にセンサー (ひずみゲージ) を取り付け、変形による金属固有の抵抗値の変化を電圧に変換して読み取り数値化し表示します。プリセット形トルクレンチのトルク機構とは違い、軸は固定されており、プリセット形トルクレンチのようにヘッドのズれる衝突によってトルクの到達を知らせないため、光と音で締め付けトルク値に到達したことを知らせます。締め付けトルク、戻しトルクの測定等、トルク管理ツールとして使用が可能です。